

News

<https://www.jmdp.or.jp/>

日本骨髄バンク

検索

LINE公式アカウント
お友だち登録はこちら



日本骨髄バンクの現状

※2021年10月末現在

ドナー登録者数 > 53万6,642人

移植数 > 26,018件

CONTENTS

- 1 骨髄バンク30周年メッセージ
- 2 特集① 患者さんインタビュー
- 3・4 ドナーさんありがとう! / 患者さん応援しています!
- 5 特集② ドナーさんインタビュー
- 6 「ユースアンバサダー」私たちがつなぐ未来
- 7 インフォメーション



M E S S A G E

あさくら まりん
浅倉 茉鈴さん

2011年再生不良性貧血発症
2016年骨髄バンクを
介して移植

おくら てっぺい
小倉 鉄平さん

2019年21歳で骨髄提供

たった30年前、白血病は“不治の病”だった

2021年12月18日 骨髄バンクは30周年を迎えます。
30年前、骨髄バンクは存在せず、亡くなってしまう方も多く
白血病は不治の病とも言われました。

そこから患者家族等による骨髄バンクの立ち上げ運動を経て、
2万5千人以上の患者さんに移植の機会を提供してきました。

ドナーのみなさんの優しさと勇気のおかげです。
救えるいのちを救うために、
これからも応援よろしくお願ひします。

特集 1 患者さんインタビュー

「これから頑張るぞ」というタイミングでいつも病気に苦しめられた

希望に満ちあふれた高校1年生の春に悪性リンパ腫と診断されて以来、数年おきに骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病などと診断された。「診断を受けるたびに『またか』と思いましたね。でも治療しないと仕方ないで」と遠藤さん。ガマン強いタイプだが、特に高校2年生で受けたさい帯血移植の直後は、約3カ月間の記憶がないほど壮絶な入院生活だった。

その後大学4年生で病状が悪化し、骨髄バンクのドナーから末梢血幹細胞移植を受けることに。「すでに就職先も決まっていました。これから頑張るぞというタイミングで、また。でもすぐにドナーさんが見つかったのはありがたかったです」

周りの人たちに助けられて

移植日はバレンタインデーに近い2月だった。長年入院を繰り返していたこともあり、病院内には顔見知りの看護師も多かった。「他の病棟に異動した看護師さんたちも来てくれて。数値が良くなったら食べさせてねって、チョコレートをたくさんもらいました」

ドナーから採取した造血幹細胞は、主治医自ら遠方まで受け取りに行ってくれた。「これが生かしてくれるんだなあって、造血幹細胞が入ったバッグを見て、とても嬉しかったです」

移植直後、

遠藤さん

はほとんど

ど体調も

崩さず、

移植後1カ月

でホワイトデーのお

返しを買いに行けるほどだったという。

看護師たちもとても喜んでくれた。

「大学の卒業式には出られませんが

でしたが、ゼミの最後の集まりにサ

プライズ登場しました。ゼミの仲間の

協力で卒論も提出し、無事卒業できた。

僕が治療を頑張るだけでは無理でした。

全部周りのみなさんのおかげ。就職先も、入社時期

を秋に遅らせるなど気遣ってくれました」

乗り越えてきたことを糧に

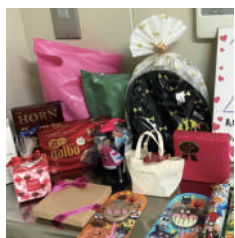
現在は、昔から習っていた空手の経験を生かしてフィットネスを教えている。「長い闘病生活の後、筋肉が大幅に減少したので一から体を鍛え直しました。そんな僕だからこそ教えられることがあると思うんです」

最後の移植のとき看護師から「こんな経験した人なかなかいないよ。必ず糧になるよ」と言葉をかけられた。その言葉の通り、遠藤さんはこの経験を強みに生きていきたいと力強く語る。



PROFILE

神奈川県在住。1994年生まれ。高校1年生で悪性リンパ腫発症。大学4年生で骨髄バンクを介した移植を受ける。大学ではスポーツ心理学を専攻。現在フィットネストレーナー。

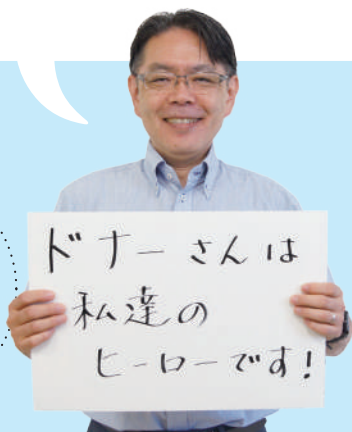


えんどう はやて
遠藤 颯さん

ドナーさんありがとう！

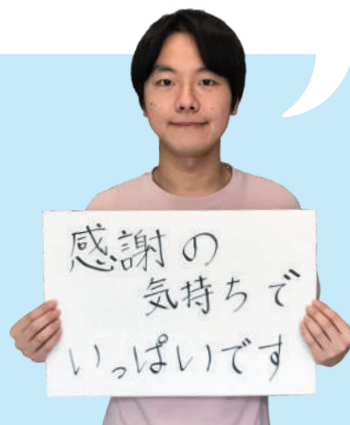
患者さんと、その患者さんを近くで支える
みなさんからのメッセージ

白 血病の再発を告げられた娘と私達家族の、最後の希望が骨髄移植でした。骨髄バンクでドナーさんが見つかったと連絡を頂いた時は、真っ暗な空から金色に光る一本の糸が降りてきたような気持ちでした。私達が移植の日までその糸が切れないうちにひたすら願っている間、ドナーさんはもちろん、多くの方のご助力があったことと思います。心より感謝申し上げます。



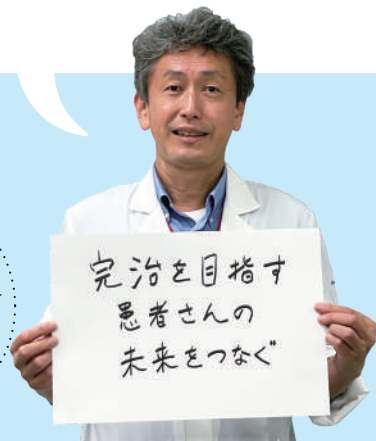
いしい ただし
石井 匡さん
移植経験者家族

骨 髄移植では、ドナーさんが見つかったも、そのご家族や職場の方々の理解を得られない、あるいはご本人が不安になるといった理由で骨髄を提供できない場合があります。様々な不安を超えて、骨髄提供を引き受けてくださったドナーさんのおかげで私は生きることができています。顔も知らない私のためにご尽力くださったドナーさんやその周囲のすべての方々に本当に感謝しています。



さいき しょうた
齋木 翔太さん
移植経験者
ユースアンバサダー

骨 髄バンクへ登録いただき、ありがとうございます。ドナーさんの決断が、完治を目指す患者さんの未来をつなぎます。1日でも早く移植を受けたい患者さんの想いに応えるために、私たち移植チームも全力でサポートします。



ふくだ たかひろ
福田 隆浩先生
国立がん研究センター
中央病院
造血幹細胞移植科
医師

移 植を迎えて、患者さんはリスクや負担を超えて届けてくださるドナーさんの大きな善意に心から感謝し、その先の「生きる」に希望を持つことができます。ドナーさんの存在は治療を乗り越える上で、患者さんの大きな励みとなります。「生きる」を繋いでくださるドナーさん、あなたは患者さんとそのご家族、そして我々医療スタッフみんなのヒーローです！



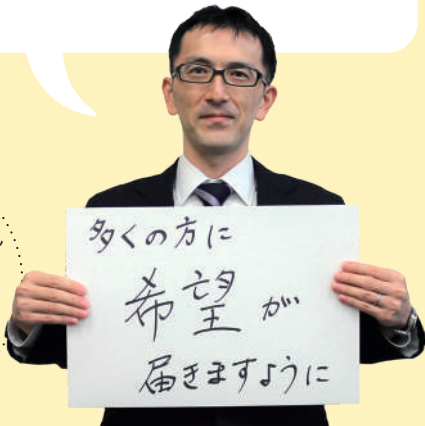
ながい ゆか
永井 有香さん
静岡県立静岡
がんセンター
造血細胞移植
コーディネーター

患者さん、応援しています!

ドナーさんと、そのドナーさんを近くで支える
みなさんからのメッセージ

チ

チームの社員から「適合通知が来たので会社のドナー休暇を取得したい」と報告を受けたとき、患者さんとそのご家族にとって大きな希望になることを想像し、ドナーとなる社員の体の負担を気にしながらもチームメンバー全員で応援したことをよく覚えています。日本骨髄バンクの活動を通じて、1人でも多くの患者さんにご家族に希望の光が灯ることを心から願っています。



かねこ しょうた
金子 昭太さん
ジブラルタ生命保険
株式会社
ドナー勤務先上司

わ

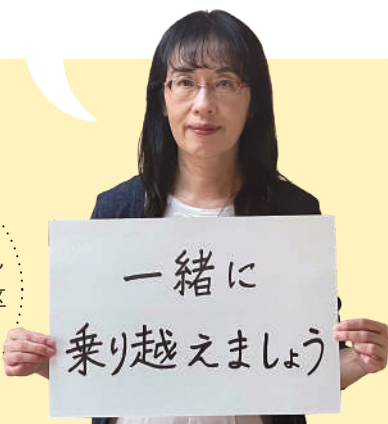
わたしは大学2年生の時と社会人1年目の時にドナーとして骨髄提供をしました。提供を通じて骨髄バンクの方や病院の方など、様々な人と出会いました。今、この経験は自分にとってすごく誇れる思い出になっています。わたしはもう骨髄提供はできないのですが、この提供の経験を伝えてドナー登録を増やすなど、患者の皆さまの力になれるように頑張ります!



かどたに けんたろう
門谷 健太郎さん
提供経験者
ユースアンバサダー

私

たちドナーコーディネーターは、患者さんと直接お会いすることはありませんが、善意のドナーさんの健康と安全を守りつつ、1人でも多くの患者さんが完治しますように、と願っています。今も闘病されている姿を思いながら、できる限り早くドナーさんからの善意を届けられますよう、微力ながらお手伝いさせていただきます。一緒に乗り越えていきましょう!



おざき かずこ
尾崎 和子さん
骨髄バンク中四国地区
コーディネーター

全

国の1000人以上のドナー登録説明員1人ひとりが、患者さんのことを想いながら、多くの方々に骨髄バンクのことを知っていただき、そして骨髄ドナー登録をしていただく活動をしています。私は若い方が集う場所や大学祭などのイベントで協力を呼び掛けたり、オンラインで離島の高校生に骨髄ドナー登録の仕方を伝えたりしています。



たてふく ゆうな
立服 優奈さん
ボランティア説明員
「あかえんぴつくん」
メンバー

ドナー登録のきっかけは？

趣味はマウンテンバイクで山に登ること、というアクティブな照井さん。終始笑顔でドナー登録から提供までのことを話してくれた。「2年くらい前、献血ルームで漫画が読めると知ってから定期的に献血するようになりました。そこで骨髓バンクのポスターも見かけて。自然な流れでドナー登録しました」

登録から提供までとんたん拍子で

適合したのはドナー登録から半年後。「妻は『早く行ってきなさい』と。心配するそぶりは無かったです。母は少し心配していましたが、止められたりはしませんでした」

調整は円滑に進み、適合してから2カ月後に骨髓提供することに。「人生で初めての入院で、採取までは暇だったので本を読みながら過ごしました。お酒が飲めないのは辛かったかな」

提供も無事終了した。麻酔から覚めた後は「腰の痛みがありましたね。芯から痛いような不思議な痛み。ゆっくり歩くことはできました」

採取翌日に退院し、その翌日から在宅勤務を開始。日常生活は問題なく送れたが、完全に痛みが消えるまでには10日ほどかかったという。

退院する日、自身が提供した患者さんの性別と

年代を聞いた。「年代を聞いて、自分の身近な人も重なって『元気になってね』って祈りました」

もっとたくさんの人に知ってもらわないと

「提供日などはふせてSNSでも体験を投稿してみようと思っています。とにかく知ってもらわないと始まらないんで」

提供すると助成金が支給される自治体(※)も多い。これも知らない人多いと思います、と照井さん。

「次は末梢血幹細胞提供をしてみたいですね」と当然のように語る。そのときはまたお話を聞かせてくださいと言うと笑顔でうなずいてくれた。

※ドナー助成制度

骨髓・末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度が全国の地方自治体で導入されています。助成内容は自治体によって異なります。



てるい たかや
照井 貴也さん

PROFILE

神奈川県在住。1988年生まれ。会社員。趣味は登山、自転車、お酒。



ユースアンバサダー

私たちが つなぐ未来

新型コロナウイルス感染症の流行により
対面での打ち合わせやイベントが開催できなくなり
早いもので1年以上が経過しました。
そんななかでもできることを！
とさまざまな取り組みにチャレンジしています。



S T A F F



きめた しゆん
木目田 俊さん

2019年よりユースアンバサダー。
現在大学1年生。18歳になり念願のドナー登録。

骨髄バンク公式SNSで ドナー登録の手順を紹介

こんにちは！ユースアンバサダーの木目田俊です。ついに18歳になったので、念願のドナー登録をしました。終始私は緊張しっぱなしでしたが、大宮献血ルームウエストの優しい雰囲気に助けてもらった気がします。無事にドナー登録や献血が終了して安心しました。若者に届け！という思いがメッセージに詰まっています。詳しくは、骨髄バンク公式Instagramやユースアンバサダー公式noteをご覧ください！

楽しく撮影して
きました！



▲ユースアンバサダー
公式note



なかた もちか
中田 萌々香さん

2020年よりユースアンバサダー。2003年再生不良性貧血を発症。2014年骨髄移植を受ける。現在大学3年生。就職活動に奮闘中。

専門学校で オンライン講演会を開催

大阪にある放送芸術専門学校の骨髄移植推進ミュージカル「Hospital Of Miracle」結団式にて、自身の移植経験を語る講演会を行いました。私と同世代であるキャストやスタッフの学生さんに向けて、病気や骨髄移植のことはもちろん、ミュージカルのテーマでもある「生きることの素晴らしさ」を、闘病を経験した私の素直な言葉でお伝えしたいと考え、講演しました。素敵なミュージカルの完成を心より願っています。



骨髄バンク30周年

記念大会開催

コロナ禍をふまえ配信形式で開催しました。
瀬古 利彦さん(息子さんが移植を経験)・北別府 学さん
(自身が移植を経験)の対談や、関係者の方々からの
メッセージなど、大会の映像がご覧いただけます。

記念誌発行

30年の歴史を時代の背景とともに
お伝えします。ぜひWeb版でお読み
ください。(12月中旬公開予定)



Instagramを開設しました



2021年9月、骨髄バンク公式Instagramアカウントを
開設しました。骨髄バンクの正しい知識やドナー経験
者の声など、写真や動画を交えて発信します。



フォロー&いいね
お待ちしております!



INFORMATION

アンケートにご協力ください

ドナーが登録・提供しやすい環境整備のため、皆様のご
意見をお寄せください。「こんな制度があれば」「こう
いった人をPRに起用すべき」など自由にお答えください。
アンケートは骨髄バンク公式LINEで後日お送りします。
お友だち登録のうえお待ちください。

回答者には
LINEポイントを進呈します!



映画 みんな生きている ~二つ目の誕生日~

俳優・樋口大悟氏が骨髄移植の経験を元に自ら企画・
主演する映画が完成。2022年公開予定です。

内容 互いに顔も名前も知らない患者とドナー。
きっと一生出逢う事のない2人。骨髄移植と命をテーマ
に、ただ生きたいと願う青年と、その想いに応える
ドナー女性の物語。



▲闘病中、ドナーからの骨髄提供を待つ主人公



ドナー候補者になった方へSMSでお知らせしています。

その後オレンジ色の大きな封筒で適合通知をお送りします。
くれぐれも住所変更はお早めに! ※P8参照



SMS



骨髄バンクはみなさまからのご寄付に支えられています。

寄付方法の
詳細はこちらから

もしくは寄付専用フリーダイヤル (0120-377-465 平日9:00~17:30) まで
ご連絡ください。



いま一度お確かめください

ドナー登録者の方へ



住所変更等の手続きは済んでいますか？

住所や電話番号等が変更になると、適合通知をお届けできなくなります。
お早めに下記の方法で日本赤十字社にお知らせください。

1 ウェブサイトで

造血幹細胞移植
情報サービス

bmcdc

検索

【登録内容変更ページ】

https://trk.bmcdc.jrc.or.jp/donor_web/



アクセスコードも必要です！



- ログイン画面でアクセスコード、生年月日、メールアドレスを入力し「認証」ボタンを押します。
※アクセスコードは、今号(59号)の宛名台紙および登録確認書等に印字されています。
※アクセスコードがわからない場合や使えない場合は、2の方法で手続きください。
- 1で入力したメールアドレスに届く専用URLにアクセスし、一緒に届くワンタイムパスワードと生年月日を入力してログインします。
- 変更する項目を入力・確認して手続き完了！
※上記の方法で現在の登録内容も確認できます。

2 電話で

日本赤十字社ブロック血液センターまでお問い合わせください。
※電話受付は平日(月～金)の9:00～17:00です。

北海道ブロック血液センター 011-613-6683

管轄地域 北海道

東北ブロック血液センター 022-354-7083

管轄地域 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越ブロック血液センター 03-5534-7534

管轄地域 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸ブロック血液センター 0561-85-4298

管轄地域 富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿ブロック血液センター 072-643-1173

管轄地域 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中四国ブロック血液センター 082-241-1614

管轄地域 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州ブロック血液センター 0942-31-8974

管轄地域 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

3 献血ルームで

最寄りの献血ルームの受付窓口で、登録内容に変更がある旨をお伝えください。
その場で用紙にご記入いただけます。後日、お近くの日本赤十字社ブロック血液センターからお電話で変更内容について確認させていただく場合があります。

※献血ルームの所在地、受付時間等は、造血幹細胞移植情報サービス(<https://www.bs.jrc.or.jp/bmcdc/index.html>)のトップページから「一般の方へ」⇒「ドナー登録したい」を選び、「受付窓口(固定窓口・登録会含む)」をご覧ください。



ご注意いただきたいこと

ドナー登録者の登録情報の変更は日本赤十字社へ
それ以外のお問い合わせは日本骨髄バンクへお願いします。

骨髄バンクが存続するためには、皆さまのご支援が必要です。

寄付金の使途

提供・移植に向けての連絡調整、ドナー登録会の開催、普及啓発用の資料制作等の費用として活かされています。

移植を待つ患者さんのために
貴重なご寄付で可能になるのは

たとえば・・・



3,000円で
パンフレット200部



1万円で
ポスター200枚



ドナー登録会の
実施



コーディネーター
による連絡調整

賛助会員入会のお願い

骨髄バンク賛助会員とは、毎年1回、定額（個人1口10,000円、法人1口100,000円）のご寄付を継続して行なっていただく制度です。以下の専用払込取扱票をご利用いただくか、当法人寄付担当までご連絡ください。

1 郵便振替

以下の専用払込取扱票を切り取り、最寄りのゆうちょ銀行・郵便局からお振込みをお願いします。
※2022年1月17日以降、110円の現金加算料がかかります。
ゆうちょの通帳またはキャッシュカードからのお振込みは現金加算料無料です。

2 銀行振込

みずほ銀行間での手数料が無料になる専用振込紙をお送りします。

3 お電話で寄付（クレジットカード）

カードをお手元にご用意のうえ、お電話ください。
お名前・ご住所・電話番号・カード番号・カードの有効期限・ご寄付の金額をお知らせください。

4 インターネットで寄付（クレジットカード、楽天銀行）

①インターネットクレジットカード寄付 ※毎月の寄付も選択できます。
②楽天銀行 ※24時間入出金が可能な楽天銀行をご利用いただけます（手数料無料）。
なお、事前に口座の開設が必要です。

詳しくは、https://www.jmdp.or.jp/help_us/howto/internet.html

骨髄バンクインターネット寄付 検索



5 口座自動引き落としで寄付

お持ちの金融機関からご寄付の引き落としができます。資料をお送りします。

お問い合わせ・資料請求は寄付専用フリーダイヤルまでお電話ください。
皆さまの温かいご支援をお待ちしています。

寄付専用フリーダイヤル ☎ 0120-377-465（平日 9:00～17:30）

様々な寄付のかたちも始まっています

お寄せいただいたご支援は、ドナーや患者さんとの連絡調整業務やドナー登録会の開催、普及啓発用の資料作成などの費用として大切に活用させていただきます。

電気代の一部

が
寄付になる

電力会社、エネラボ株式会社の新しい電気料金サービス『エネルギーファンディング』。電気代の一部を指定した寄付先に寄付することができます。



電気代の一部を
骨髄バンクに寄付する



メルカリの売上

が
寄付になる

フリマアプリ“メルカリ”に出品して得た商品の売上金を、メルペイ残高を通じて指定した寄付先に寄付することができます。

メルカリの売上を
骨髄バンクに寄付する



自動販売機の売上

が
寄付になる

骨髄バンクのラッピングが施された自動販売機。病院や学校、企業に設置されており、売上の一部は骨髄バンクに寄付されます。

取扱メーカー：コカ・コーラ、伊藤園、サントリー
設置をご検討いただける方はお問合せください。
03-5280-1789（骨髄バンク広報渉外部）

